

● 伝統を受け継ぐ厳粛な儀式 甘酒祭り



宵宮に当たる2月10日の夜は、伝統の座揃式が行われました

2月10・11日(火・祝)に、梅宮神社で県指定無形民俗文化財の甘酒祭りが開催されました。11日の夕方には、頭屋(今年の当番)の中から選ばれた杜氏によって仕込まれた甘酒で、謡いをあげながら杯のやり取りをする、頭渡しも行われました。

ひとまち写真館

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。



地域を守る防犯パトロール。自治会員の皆さんが積極的に参加してくれます

私たちの連合会は9自治会で構成され、地域が一つになって、諸問題や福祉厚生についての協議、互助を実践しています。防犯パトロールも2班で巡回し、犯罪のないまちを目指しています。狭山台APOCの設立時に始まった挨拶運動では、関係者が大きな声で挨拶の励行を促め、現在では当然のようになっていきます。下校時防犯パトロールでは、高齢者も子どもも見守り運動に参加し、地域に貢献しています。思いやりの心がまちのシンボルになるよう、今後とも努力したいと思えます。

くろがね自治会

狭山台地区自治会連合会

● ボールを追ってさわやかな汗を流しました

2月12日 から初・中級者硬式テニス教室が、市民総合体育館で行われました。

参加者は講師の球に、軽快なステップワークで、ボレーを決めていました。



● 懐かしい昭和の香り 春の企画展



2月21日、博物館で春期企画展が始まりました。訪れた人たちは、昭和のまち並みやレトロなおもちゃに、古きよき時代を懐かしんでいました。

この企画展は、5月10日まで行われます。

狭山の史跡 常泉寺観音堂

公式モバイルサイトで市内の史跡を巡るコースを多数紹介しています。ぜひご覧ください。

所在地 北入曽1366番地



お堂の中に安置されている本尊の「木造聖観世音菩薩坐像」は市指定文化財です。昔、武蔵野台地は水を得にくいところで、大干ばつときには、人びとは観音様に祈り、雨こいをしました。毎年1月11日には「観音待ち」と呼ばれるお祭りが行われ、市指定文化財の入曽雛子が上演されます。

建立年紀は不詳ですが、建仁2年(1202)9月建立といふ言い伝えが残っています。観音堂の横には県指定文化財の七曲井があります。



平成20年度 狭山市小中学生 スポーツ・文化教育長表彰式



2月12日 に、狭山市小中学生スポーツ・文化教育長表彰式が教育センターで行われました。この表彰は、市立小・中学校の児童・生徒のうち、スポーツ、文化で優秀な成績を収めた個人・団体に対し、その栄誉を顕彰するために設けられたものです。

今年度のスポーツ表彰は個人35名、3団体、また、文化表彰は個人9名、1団体が受賞されました。

スポーツ分野ではミニバスケットボール、サッカー、ボクシング、空手、野球、陸上競技、剣道、水泳、新体操、テニス、ソフトボール、また、文化分野では美術、吹奏楽、硬筆、作文など、多方面で優秀な成績を収められました。

今後の皆さんのさらなる活躍が期待されます。

英語フェスティバルを開催

2月7日、人間川小学校講堂で第3回狭山市小学生英語フェスティバルが、約260名の参加者（児童、保護者、教職員）を迎えて開催されました。



子ども達の大変ユニークな英語でのパフォーマンスに、みんなが感動しました。ALTとの交流の部では、子ども達が英語でコミュニケーションをとりながら、各ブースの活動を楽しむことで絆を深めている姿が印象的でした。今年は、保護者が英語に親しむコーナーもありました。

校舎などの耐震診断と耐震化計画を公表

市内の幼稚園、小・中学校の安全確保のため、校舎などの耐震化を積極的に進めています。

これまで実施した耐震診断の結果と耐震化計画の詳細は、教育総務課とホームページでご覧いただけます。

問合せ教育総務課へ内線5636

● レクリエーション吹き矢に挑戦



2月14日、狭山台公民館でレクリエーション吹き矢の講習会が行われました。18名の参加者は、精神を集中して向かっていました。

● 早春の風情 梅が見ごろに

春の陽気とともに市内各所の梅が開花しています。梅の香りと美しさが、見る人の心をなごませてくれます。



● いざというときの人命救助に備え



2月15日、消防署で上級救命講習会が行われました。当日は、30名の参加者がAEDを使った心肺蘇生法や、止血などの応急手当など、真剣な表情で実技講習に取り組みました。

● 子ども達の力作を展示

2月14日～27日、中央公民館で特別支援学級と狭山養護学校の作品展が行われました。心のこもった多くの作品は、見る人を感動させました。



● 真剣勝負！ 一目一目に気持を集中



2月24日、不老荘としらぎで囲碁大会が行われました。参加した初心者から有段者までの36名の皆さんは、真剣な表情で碁盤に目を落とし、対局をしていました。